

同窓会会員名簿作成（データベース化）検討委員会

日時：2024年4月19日（金）18：30～

場所：城岳同窓会館 会議室

出席者：

1. 委員会設置目的

- (1) 同窓会会員名簿（氏名、卒業期）は直近では二中・那覇高校創立100周年（2010年）記念事業の一環として作成したがその後作成はされていない。
- (2) 名簿は今後とも継続的に追録が必要。それをどのような方法で作成したらよいか基本的プラン（既往分含めたデータベース化、内容、予算、メンテナンス方法、発注方法期限等）を検討する。

2. 検討委員会委員の選任（3月27日理事会で承認）

宮里博史会長、與那覇博明副会長、比嘉正彦副会長、石原啓理事、
新川太平（39期） 高良政尚（27期） 與儀事務局長（事務局担当）

3. 委員会設置期間

2024年3月27日～基本プラン作成迄
基本プランの実行・運営は総務・財務委員会の所管とする。

4. 名簿に関する現状

- (1) 創立80周年記念に作成（氏名、卒業期）
 - (2) 創立100周年記念に作成（同）
 - (3) 学校で保管している学籍簿（氏名、住所、卒業期）
 - (4) 各期で作成した同期生名簿（氏名、住所、同窓会保管は一部）
 - (5) 100周年、110周年寄付者名簿（寄附金納付書控え、氏名、住所、卒業期）
 - (6) 懇親会参加者のチケット控え（氏名、住所、卒業期）
 - (7) パンフレット広告掲載者名（氏名、卒業期、会社名）
5. 上記4の名簿をデータベース化することで以下の業務効率化を図りたい

- (1) 会員の把握
- (2) 周年事業、総会・懇親会案内
- (3) 終身会費納付案内

6. 名簿パッケージの活用が可能か

- (1) 内容、レイアウト
- (2) 経費見込み額

7. 経費の捻出について

8. その他検討すべき事項

9. 次回委員会の開催について